

住宅用火災警報器の奏功事例

発信元：特別消防隊調査係

発 生 日	令和5年2月5日（日）
覚 知 時 分	令和5年3月14日（火）15時16分
出 火 場 所	愛知県みよし市内
出 火 建 物 概 要	<input checked="" type="checkbox"/> 専用住宅 <input type="checkbox"/> 共同住宅 <input type="checkbox"/> 併用住宅
焼 損 程 度	<input type="checkbox"/> 全焼 <input type="checkbox"/> 半焼 <input type="checkbox"/> 部分焼 <input checked="" type="checkbox"/> ぼや <input type="checkbox"/> 非火災
出 火 原 因	電気ストーブ
概 要	居間で使用していた電気ストーブにより周囲の可燃物が加熱され、発火したものの。 当時就寝中であった居住者が住宅用火災警報器の警報音で目を覚まし、早期に初期消火を実施したものの。
火 災 予 防 上 所 見	稼働中の電気ストーブからは離れないようにしましょう。離れる際は確実に電源を切りましょう。



10年経ったら交換しましょう!!



尾三消防組合

豊明市・日進市・みよし市・長久手市・東郷町

約1ヶ月に1回は点検を実施し、
作動が確認できない場合は、電池切れ又は本体の故障です。その場合は、早急に取り換えをしましょう!!

